

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

(地域の現状)

ケアプラザは6連合地区（保土ヶ谷地区・保土ヶ谷南部地区・保土ヶ谷中部地区・岩井町原地区・保土ヶ谷東部地区・岩間地区）の広域エリアを担当しています。各地区で課題等はありませんが特に高齢化率の上昇、高齢者単身世帯の増加により今まで以上に地域支援が必要とされている現状であります。

(今後の方向性)

地域福祉保健計画の地区別計画の策定・推進や地域との顔の見える関係づくりの推進、関係機関との連携強化を図っていく必要があります。地域福祉の推進において重要な役割を果たしている地域住民を主体とした話し合いの場やグループ活動等が、地域の中に広がるよう支援し、子育て・障害者・高齢者を地域で支えるコミュニティ及びネットワークの構築を推進します。また横浜型地域包括ケアシステム構築のため、各団体等が地域の資源と課題を共有し、有機的な連携が図れるように支援する必要があります。

今年度の重点的な取組

新規	継続	— 具体的な取組内容 —
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	年1回以上の職員意向調査を兼ねた職員面接を実施する。 年2回以上実施する全体職員会議の中で倫理規定やコンプライアンスの遵守に関する研修を行い、組織全体で安全な業務遂行に取組む。 毎朝のミーティングで個人情報の取り扱い、基本ルールの厳守、健康管理の留意（衛生管理）等の注意喚起を継続実施する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	より一層地域特性や地域課題を理解できるよう、地域住民と話し合いができるようにする。 引き続き、既存のネットワークを活用し、今まで関わりが少なかった様々な関係機関や地域住民が主体的に地域活動に関われるようコーディネートを進めていく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	引き続き、地区支援チーム内で明確な役割分担を図り、地域の情報把握を行うとともに地区別計画の推進を既存のネットワークを活用し、より多くの方が参画できるよう、話し合いの場の中で働きかけを行っていく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	幅広い住民への情報発信ができる媒体の活用および支援者や地域住民が情報を共有し、お互いが協力して情報を発信できる情報シートの作成を進めていく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	より多くの個別課題から分析検討を行い、地域課題を明確化したうえで、支援チームで共通の認識を図り、地域を交えて課題解決に向けて検討を進めていく。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント

令和3年度横浜市岩崎地域ケアプラザ事業計画書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<p>利用者、住民、地域団体、事業者等に対して公正中立な立場で対応します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員が公正・中立でなければならないことを理解している。 ・個別支援にあたり、サービスが特定事業者に偏らないように配慮します。 ・利用者本人、家族の意思を尊重していきます。 ・利用者に事業所一覧を提示する等、複数の選択肢があることを説明します。 ・年1回以上の利用者アンケートの実施を行います。 	<p>法令遵守を徹底し、サービスの質の向上に努めていきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎朝、基本ルール・個人情報の取り扱いの注意喚起を実施します。 ・チェックリスト(別紙)を用いて定期的に自己点検を実施します。 ・個人情報の重要性を認識し適切な取得、利用、提供、管理します。 ・予め予測できる危険については積極的に対処していきます。 ・事件・事故等が発生した場合、迅速な報告、適切な対応に努めます。 ・日常的に衛生管理・感染症対策を図っていきます。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	<p>利用者本人が目標を理解した上で、その達成のために必要なサービスを主体的に利用して、目標の達成に取り組んでいけるような計画を作成し、実行していきます。</p>	<p>利用者の心身の状況、生活環境に応じてご本人が自立した生活が送れるよう、各関係機関と連携を図りながら、適切な計画を作成する。また月4回の会議を実施したり、他事業所と事例検討会を行い処遇困難ケースについての方針を話し合ったり、各ケースの問題点を検討し、質の高いサービスを提供していきます。</p>
利用料金・実費負担	<p>介護保険法の規定により定められた介護予防支援に係る費用の額</p> <p>介護予防支援費 4,216円 初回加算の場合 7,151円</p>	<p>介護保険法の規定により定められた居宅介護支援に係る費用の額 (介護支援専門員1人当たり利用者数が40人未満の場合)</p> <p>要介護1・2 11,965円 要介護3～5 15,545円 通常の実施地域以外への交通費の実費(公共交通機関等の交通費)</p>
職員体制	<p>主任介護支援専門員(管理者兼務:1名):1名<加配分1名増員予定> 保健師職:2名 社会福祉士:2名 予防プランナー:1名 事務員:1名</p>	<p>主任介護支援専門員(管理者):1名(兼務) 主任介護支援専門員:1名(専従) 介護支援専門員:1名(専従)<1名増員予定></p>
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	介護支援専門員や他事業所と綿密な連携をとり、ご利用者様が自立・安定した生活が送れるよう、状態を把握し、身体状況の維持・向上を図ります。個別機能訓練(通所介護対象)では、ご希望者対象にご本人様・ご家族様の要望に沿った目標・プログラムを作成し個別メニューで実施します。		
実施体制	【実施日数】 週7日 【提供時間】 9:00~16:30 【定員】 35名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金・実費負担	●通所介護 1割負担分 要介護1 703円 要介護2 829円 要介護3 961円 要介護4 1092円 要介護5 1225円 サービス提供体制加算 20円(4・5月) 24円(6月~) 中重度者ケア体制強化加算 49円 ●介護予防・第1号 1割負担分 事業対象者 1793円 要支援1 1793円 要支援2 3675円 サービス提供体制加算 要支援1 78円(4・5月) 95円(6月~) 要支援2 155円(4・5月) 189円(6月~) 食費負担 800円 介護職員処遇改善加算 総単位数×4.3% 介護職員特定処遇改善加算 総単位数×1.2% おむつを提供する場合 (1枚の実費) 紙おむつ 80円 紙パンツ 100円 紙パッド 20円		
職員体制	管理者 1名 生活相談員(介護職員兼務) 4名 看護師 4名 介護職員 11名 運転手 0名 栄養士 1名 調理員 4名		
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和3年度「横浜市岩崎地域ケアプラザ」
収支予算書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	16,574,460		16,574,460		16,574,460	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0			
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
収入合計	16,574,460	0	16,574,460	0	16,574,460	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,931,500	0	11,931,500	0	11,931,500	
本俸	8,100,000		8,100,000		8,100,000	
社会保険料	825,000		825,000		825,000	
手当計	2,803,500		2,803,500		2,803,500	
健康診断費	56,000		56,000		56,000	
勤労者福祉共済掛金	31,000		31,000		31,000	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	110,000		110,000		110,000	
その他	6,000		6,000		6,000	
事務費	1,637,000	0	1,637,000	0	1,637,000	
旅費	10,000		10,000		10,000	
消耗品費	190,000		190,000		190,000	
会議随い費	20,000		20,000		20,000	運営協議会経費
印刷製本費	158,000		158,000		158,000	
通信費	330,000		330,000		330,000	
使用料及び賃借料	21,120	0	21,120	0	21,120	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	21,120		21,120		21,120	
その他	0		0		0	
備品購入費	0		0		0	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	75,000		75,000		75,000	
職員等研修費	20,000		20,000		20,000	
振込手数料	45,000		45,000		45,000	
リース料	185,000		185,000		185,000	
手数料	0		0		0	
地域協力費	0		0		0	
その他	582,880		582,880		582,880	
事業費	400,000	0	400,000	0	400,000	
運営協議会経費	0		0		0	予算：指定額(R3年度予算から運営協議会費は事務費に移管)
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	400,000		400,000		400,000	
その他	0		0		0	
管理費	5,830,000	0	5,830,000	0	5,830,000	
光熱水費	2,910,000		2,910,000		2,910,000	
清掃費	747,000		747,000		747,000	
機械警備費	116,000		116,000		116,000	
設備保全費	752,000	0	752,000	0	752,000	
空調衛生設備保守	277,000		277,000		277,000	
消防設備保守	44,000		44,000		44,000	
電気設備保守	78,000		78,000		78,000	
害虫駆除清掃保守	22,000		22,000		22,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	331,000		331,000		331,000	
共益費	0		0		0	
その他	1,305,000		1,305,000		1,305,000	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0		0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	0		0		0	
支出合計	20,272,500	0	20,272,500	0	20,272,500	
差引	△ 3,698,040	0	△ 3,698,040	0	△ 3,698,040	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	400,000	0	400,000	0	400,000	
自主事業 収支	△ 400,000	0	△ 400,000	0	△ 400,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	21,120	0	21,120	0	21,120	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 21,120	0	△ 21,120	0	△ 21,120	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和3年度「横浜市岩崎地域ケアプラザ」
収支予算書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	40,477,000		40,477,000		40,477,000	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,802,000		5,802,000		5,802,000	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
収入合計	46,433,000	0	46,433,000	0	46,433,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	41,529,000	0	41,529,000	0	41,529,000	
本俸	22,801,000		22,801,000		22,801,000	
社会保険料	6,220,000		6,220,000		6,220,000	
手当計	11,645,000		11,645,000		11,645,000	
健康診断費	90,000		90,000		90,000	
勤労者福祉共済掛金	52,000		52,000		52,000	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	705,000		705,000		705,000	
その他	16,000		16,000		16,000	
事務費	1,715,000	0	1,715,000	0	1,715,000	
旅費	35,000		35,000		35,000	
消耗品費	105,000		105,000		105,000	
会議滞在費	0		0		0	
印刷製本費	45,000		45,000		45,000	
通信費	350,000		350,000		350,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0		0	
その他	0		0		0	
備品購入費	0		0		0	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	110,000		110,000		110,000	
職員等研修費	45,000		45,000		45,000	
振込手数料	75,000		75,000		75,000	
リース料	61,000		61,000		61,000	
手数料	0		0		0	
地域協力費	0		0		0	
その他	889,000		889,000		889,000	
事業費	1,264,000	0	1,264,000	0	1,264,000	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	240,000		240,000		240,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	240,000		240,000		240,000	予算：指定額
その他	0		0		0	
管理費	1,799,000	0	1,799,000	0	1,799,000	
光熱水費	773,000		773,000		773,000	
清掃費	199,000		199,000		199,000	
機械整備費	31,000		31,000		31,000	
設備保全費	201,000	0	201,000	0	201,000	
空調衛生設備保守	74,000		74,000		74,000	
消防設備保守	12,000		12,000		12,000	
電気設備保守	21,000		21,000		21,000	
害虫駆除清掃保守	6,000		6,000		6,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	88,000		88,000		88,000	
共益費	0		0		0	
その他	595,000		595,000		595,000	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0		0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	0		0		0	
支出合計	46,433,000	0	46,433,000	0	46,433,000	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	634,000	0	634,000	0	634,000	
自主事業 収支	△ 634,000	0	△ 634,000	0	△ 634,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和3年度 地域ケアプラザ収支予算書<介護保険事業分>

施設名:横浜市岩崎地域ケアプラザ

令和3年4月1日～令和4年3月31日

(単位:千円)

	科目	介護予防支援・第1号介護予防支援			居宅介護支援			通所介護・第1号通所介護					
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	20,507			16,317		16,317	82,788		82,788			0
	その他	0	0	0	445	0	445	6,979	0	6,979	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0	6,979		6,979			0
	認定調査委託			0	445		445			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
	その他			0			0			0			0
	収入合計(A)	20,507	0	20,507	16,762	0	16,762	89,767	0	89,767	0	0	0
支出	人件費	4,950		4,950	16,230		16,230	65,330		65,330			0
	事務費	100		100	865		865	1,843		1,843			0
	事業費	0		0	200		200	8,145		8,145			0
	管理費	1,014		1,014	1,110		1,110	8,538		8,538			0
	その他	13,700	0	13,700	0	0	0	5,295	0	5,295	0	0	0
	利用者負担軽減額	13,700		13,700			0	5		5			0
	消費税			0			0	0		0			0
	介護予防プラン委託料			0			0	0		0			0
	積立金支出			0			0	790		790			0
	拠点区分間繰入金			0			0	4,500		4,500			0
			0			0			0			0	
その他			0			0	0		0			0	
	支出合計(B)	19,764	0	19,764	18,405	0	18,405	89,151	0	89,151	0	0	0
	収支(A)-(B)	743	0	743	-1,643	0	-1,643	616	0	616	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和3年度 自主事業計画書

■ 事業		■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営	1：優先的に取り組みが求められる	1：優先的に取り組みが求められる	1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と2と3）	2：福祉保健活動に発展させること	4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）		ねらいとした事業	7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	区内7包括主マネ合同ケアマネ連絡会	平成18年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	委託を受けていただいている事業所を始め地域のケアマネジャー対象に研修会を開催し、個々のケアマネジャーのスキルアップを図る。	6:事業者	7	4月:法テラスによる後見制度について、5月:アルコール依存症、6月:失語症の方の支援、高次機能障害の方の支援、9月:働く者の健康、11月:認知症研修、12月:薬の話、1月:介護予防ケアマネジメント伝達研修、2月:精神疾患		
2	区内7包括主マネ合同主任ケアマネ連絡会	平成29年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	区内主任ケアマネジャー対象に生活支援コーディネーターと地域包括ケアシステムについての研修会、グループワークを開催し、主任ケアマネジャーとしてのスキルアップを図る。	6:事業者	7	9月、1月、生活支援コーディネーターと共催で地域包括ケアシステムの構築に向け主任ケアマネジャーとして具体的にどのような活動をしていくのか研修及びグループワーク等予定		
3	多職種連携会議全体会	平成26年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の医療関係者(医師、歯科医師、薬剤師、看護師、相談員等)、地域の介護事業所(居宅介護支援事業所、訪問介護事業所、訪問看護事業所、通所介護事業所等)多職種の方々との連携強化を図る。	6:事業者	7	10月「意思決定支援(ACP)」について医療関係者(医師、歯科医師、看護師、薬剤師、区在宅医療相談室等)、介護事業者とともに講義及びグループワークを通じ連携を深める(詳細は未定)		
4	岩崎地域ケアプラザ民生ケアマネ連絡会	平成18年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	担当エリアの民生委員、委託先のケアマネジャーと、日頃お互いが困っていること等について意見交換、連携強化とともに地域包括システムの推進を図る。今年度はコロナ禍の為、エリア全体の民生委員、委託先のケアマネジャー全員を集めての連絡会は行えない為、1地区に絞り、お互いの仕事の内容(流れ)等を理解し連携を深める。	6:事業者	7	今年度は、まず保土ヶ谷南部地区を対象に地区の民生委員、エリアのケアマネジャーに参加いただき、民生委員の取り組み、ケアマネジャー、事業所の業務の流れ、をお互いに理解し、どのような連携が出来るのか検討していく。		
5	保土ヶ谷南部地区対象介護予防講座	令和元年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・介護予防についての知識を深め、また社会参加の機会ができることにつながること学ぶ。 ・手軽にできるようなプログラムを組み、セルフケアにつながるようにする。	1:高齢者	5	感染予防対策を取ったうえで、介護予防のためのロコモ予防、口腔・嚥下機能向上、栄養状態改善、認知症予防をねらいとした教室を開催する。		
6	健康教育・出前講座	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・新型コロナウイルスの流行禍においても運動・活動することを続けられるよう支援。身体機能の維持を図る。 ・屋外で行うことで、幅広い世代や地域の人へアプローチする。	1:高齢者	5	公園等屋外でのラジオ体操や体力測定などのロコモ予防、栄養改善、口腔ケアのための助言や個別相談に応じる。		
7	地域自主活動グループ活動支援	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	コロナ禍において活動している、地域活動グループの実態を把握する。地域活動グループの活動支援。活動のモチベーション維持・向上を図る。	1:高齢者	5	コロナ禍でも活動を続けるグループの活動内容を把握する。また活動を続けてもらえるように、現在の活動にプラスになるように講師を呼んで運動指導を行う。		
8	キャラバンメイト連絡会	平成18年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	認知症理解の普及・啓発及び見守りネットワークの構築。	5:地域	7	認知症サポーター養成講座の開催に向けての調整や実施。年10回程度。		
9	認知症サポーター養成講座	平成18年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	認知症理解の普及・啓発	5:地域	7	認知症サポーター養成講座の実施。年4回程度		
10	出張講座	平成18年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	介護予防、介護保険制度、権利擁護の普及・啓発、ケアプラザの機能についての周知等	5:地域	7	・地域住民対象 ・会場 各自治会町内会館等 *自治会、町内会、老人クラブ、各種団体等を対象に地域のニーズに応じた講座を実施		
11	ちくちくサロン	平成28年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	裁縫を通じた誰でも気軽に集まれる場のきっかけ作りおよび社会貢献(社会参加)	1:高齢者	5	・地域住民対象 ・会場 岩崎地域ケアプラザ ボランティアルーム ・年10回。毎月第3水曜日12~15時 オープンサロン形式にて実施 *年2~3回程度 地域の福祉施設への寄贈及び施設見学を実施		

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営		1：優先的に取り組みが求められる			1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共	2：福祉保健活動に発展させるこ			4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）		ねらいとした事業			7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
12	ダウン症の会	平成24年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	ヒップホップダンスを通じたダウン症の子と保護者の集いの場を提供	2：障害児・者		・ダウン症の子と保護者対象 ・会場 岩崎地域ケアプラザ 多目的ホール ・年12回程度。毎月第1土曜日10～12時	5	
13	こどもランド	平成16年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	親子の居場所作り 参加者同士(親と子)の交流の場を提供	3：養育者及び乳幼児		・未就園児の子と保護者対象 ・年22回程度。毎月第2月・第3土曜日10～14時 *内容によって区地域子育て支援拠点こっころ等と共催にて実施	5	
14	リズムあそび	平成23年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	リトミックを通じた発育促進 親子で集える場の提供と世代間交流	3：養育者及び乳幼児		・未就園児の子と保護者対象 ・会場 岩崎地域ケアプラザ 多目的ホール ・年9回程度。原則毎月第1水曜日10～11時半	5	
15	大人のヨガ教室	平成27年度	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	リラックスヨガを通じたコミュニティづくり 自主的活動に向けての普及・啓発 ケアプラザの周知	5：地域		・地域住民対象 ・会場 帷子町会館 ・年10回程度。毎月第3木曜日10時～11時半	1	
16	わくわく体操×とく講座	平成29年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	岩井町原地区における住民の健康意識の向上を図る 今後も住民主体で継続的に活動していくためのキッカケ作り	1：高齢者		・岩井町原地区対象 ・会場 太陽の國ほ도가や ・年2回程度実施予定	5	
17	プラザまつり	平成26年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	こどもから高齢者まですべての年代の方々を対象としたお祭りを実施することで、地域の方々にケアプラザの周知をし、地域住民との顔の見える関係作りを構築することを目的とする。	5：地域		・地域住民対象 ・会場 岩崎地域ケアプラザ ・年1回程度実施予定	7	
18	福祉教育授業の参加	平成28年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	福祉教育を進めていく中で学齢児から地域福祉の事に関心をもってもらい将来の担い手育成へ繋げていくキッカケ作り	4：子ども・青少年		・区内在学の小中学生対象 ・会場 各小中学校 *地域ケアプラザの機能について・地域福祉について・高齢者疑似体験等学年、世代によってテーマを変えた内容を実施する。	5	
19	ほっとフレンズ	平成20年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	① 普段は、学校と家庭の往復になりがちな障がい児に、「新たな出会いの場」「生活経験を拡大できる場」「充実したひと時を過ごせる活動の場」を提供する。 ② 障がい児を抱えた家族のレスパイトを図る。 ③ 障がい理解のある地域のボランティア・学生ボランティアの育成を図る。 ④ 関係諸学校及び団体との協力関係を深め、区内の地域ケアプラザが、障がい児の支援における地域ネットワークの一員となるように継続的に努める。	2：障害児・者		・保土ヶ谷区内小学生～高校生の障がい児対象 ・年2回。 *参加者とボランティアがペアになり、おまつりとイベント等を楽しめる内容で実施予定。	4	
20	ほ도가や区民まつりの参加	平成20年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	区民が多数来場する「区民まつり」に区内全てのケアプラザの担当職員が参加することで、顔の見える関係づくりを図る。 そして、ケアプラザが地域住民にとって身近で気軽に相談・活動できる施設であることを理解していただき今後の福祉保健活動へとつなげる。	5：地域		福祉保健センター1区分を使用し、ケアプラザの周知を行う。	5	